

Press Release

2026 年 8 月 4 日

報道機関各位



武庫川女子大学
Mukogawa Women's University

広報室

(Tel 0798-45-3533)

(E-mail kohos@mukogawa-u.ac.jp)

生成 AI を活用してビジネスプランを開発！

関西発・学生向けアントレプレナーシップ実践プログラム

「PROTOS(プロトす。)2026」が始動

大学生や高校生が生成 AI を活用して社会課題解決につながるビジネスプラン作成に挑むアントレプレナーシップ実践プログラム「PROTOS(プロトす。)2026」(一般社団法人リベルタ学舎主催、武庫川女子大学共催)が 8 月 18 日 13 時から、グランフロント大阪の「大阪イノベーションハブ」でキックオフイベントを開催します。AI や IoT、起業支援のプロたちが国内外から集結。メンターや講師として参加者を支援し、来年2月に、キッザニア甲子園で最終プランの発表を行います。キックオフイベントには、ゲストとして、株式会社カプコン知財デザイナーの奥山幹樹さんが参加し、特別セミナーを実施します。

武庫川女子大学が昨年、他大学や高校生に呼びかけて開催した「社会課題解決 AI スタートアップチャレンジ」を継承した新たなプログラム。学生や生徒は、日ごろ感じている「もやもや」を手掛かりに社会課題を見出し、アンケートやヒアリングを行いながらトライ＆エラーを繰り返してビジネスプランを構築します。台頭する生成 AI の活用と、専門家の支援によって、未来のアントレプレナーを育てます。

キックオフでは、奥山さんをゲスト講師に迎え、AIを活用した課題のを見つけ方や事業の作り方を学びます。9 月 5～6 日には武庫川女子大学の丹嶺学苑研修センターで合宿を実施。数人ずつのチームを結成して企業メンバーとアイデアをやり取りする“壁打ち”を重ねてビジネスプラン α 版(初期案)を練り上げます。

11月1日には武庫川女子大学で、各チームが企業メンバーに向け、 α 版を発表。約2か月かけて、 β 版(試用版)を開発し、12月に中間発表を行います。

最終発表は2月。プロトタイピングしてフィードバックを反映した β 版ビジネスプランを各チームがキッザニア甲子園で発表する予定です。

昨年は6大学、1高校から22人が参加し、7か月かけて、メンタルヘルスケアやインバウンド向け食体験支援など、9つのビジネスプランを開発、発表しました。このうち、夜道の不安を事前に対策できる防犯デバイスを提案した大学生と高校生の混成チームが、「最優秀ビジネスプラン賞」に選ばれました。

メンターは下記の方々を予定

松本直人さん 株式会社 ABAKAM 代表

吉平健治さん 電気通信大学大学院客員教授

藤原明さん リソナ総合研究所プロジェクト・フェロー

三寺歩さん ミツフジ株式会社代表取締役

首藤義敬さん 株式会社 Happy 代表取締役

湯川カナさん 起業支援 AI スタートアップ CEO

特設サイトはこちら(<https://protosjapan.com/kickoff>)

この件に関するお問合せ、取材のお申込みは
武庫川女子大学広報室までお願いいたします。

【電話】0798-45-3533

【メール】kohos@mukogawa-u.ac.jp

